

◇豪雨による水害を想定した避難誘導訓練を行いました◇

7月19日（木）、午後1時から隣接する山国川が豪雨により氾濫危険水位に達したとの想定で、耶馬溪の各事業所（デイサービスセンター耶馬溪、生きがい元気アップクラブ耶馬溪、生活支援ホーム耶馬溪）との合同で避難誘導訓練を行いました。この訓練は2年ぶり5回目の実施で、各事業所間や関係機関との連携による初動体制の確立と速やかな人命救助を目的としており、利用者様と職員を合わせて約120名が参加されました。当日は、予め定めておいた順序・経路に従い、やすらぎ荘2階食堂まで利用者様（59名）を安全に誘導し、訓練を開始して24分後には避難完了となりました。最後に職員を対象に消火器について中津市消防署耶馬溪分署より説明を受け、取り扱い訓練を行いました。全体を通じて、職員の災害に対する危機意識を再度持つことのできた訓練となりました。

